

令和5年12月28日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

「感染症発生動向調査情報（第51週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

<http://www.iph.pref.osaka.jp/>

【問合せ先】
大阪府医師会・地域医療1課
TEL 06-6763-7012

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2023年 第51週（12月18日～12月24日）

今週のコメント

～新型コロナウイルス感染症～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「新型コロナウイルス感染症 増加続く」

第51週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は2,655例であり、前週比9.0%減であった。定点あたり報告数の第1位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で以下、感染性胃腸炎、咽頭結膜熱、手足口病、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ4.98、4.95、2.08、0.60、0.52である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は前週比10%減の981例で、泉州7.52、大阪市南部6.33、大阪市西部6.10、北河内6.00、南河内5.63であった。

感染性胃腸炎は10%減の976例で、南河内7.88、中河内7.75、大阪市西部5.90である。

咽頭結膜熱は15%減の409例で、北河内3.80、中河内3.10、南河内2.81であった。

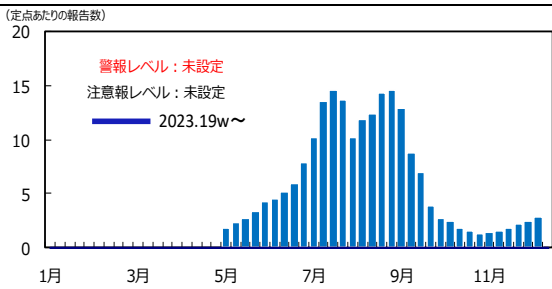
手足口病は8%減の119例で、南河内1.19、堺市1.05、大阪市西部0.90である。

流行性角結膜炎は4%減の27例で、大阪市東部1.33、南河内1.25、中河内0.80であった。

インフルエンザは20%減の4,827例で、定点あたり報告数は15.77である。堺市20.72、大阪市西部19.93、南河内19.42、北河内18.34、大阪市北部16.45である。

新型コロナウイルス感染症は17%増の893例で、定点あたり報告数は2.92であった。堺市3.31、南河内3.29、泉州3.26、北河内3.24、大阪市南部3.22である。第46週以降増加が続いている。

新型コロナウイルス感染症



インフルエンザ

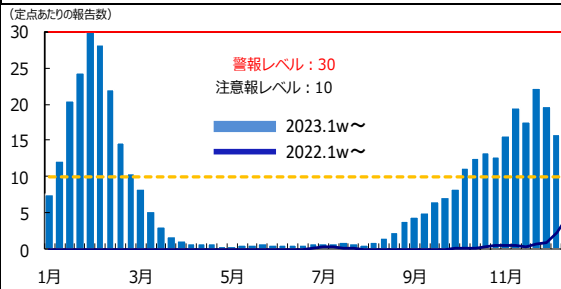


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2023年 第51週12月18日～12月24日）

第51週の順位	第50週の順位	感染症	2023年 第51週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2022年 第51週の 定点あたり 報告数	2023年第51週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.98	10%減	0.34	6歳_14%
2	2	感染性胃腸炎	4.95	10%減	4.82	1歳_15%
3	3	咽頭結膜熱	2.08	15%減	0.16	3歳5歳_16%
4	4	手足口病	0.60	8%減	0.44	1歳_34%
5	5	流行性角結膜炎	0.52	4%減	0.15	20歳以上_81%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	15.77	20%減	2.21	20歳以上_25%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	2.92	17%増	-	50-59歳_14%

新型コロナウイルス感染症は、定点種別が異なるため、参考として記載しています。

詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

突発性発疹については、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。

2023/24年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

第51週のコメント

～腸管出血性大腸菌感染症～ 食肉・食材の十分な加熱処理、調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行などにより、食中毒や感染拡大の予防を徹底することが重要です

全数把握感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症の原因菌は、ベロ毒素を産生する大腸菌で、代表的なものはO(オー)157、O26、O111がある。汚染飲食物を介する経口感染がほとんどで、出血を伴う腸炎や溶血性尿毒症症候群を起こす場合がある。3-5日の潜伏期において、激しい腹痛を伴う頻回の水様便の後に、血便となる（出血性大腸炎）。発熱は軽度で、多くは37℃台である。有症者の6-7%では、発症数日後から2週間以内に、重症の溶血性尿毒症症候群を発症する。初夏～初秋において、腸管出血性大腸菌感染症の報告が増加するが、2023年は秋以降も報告数が多いことから、引き続き注意が必要である。

[腸管出血性大腸菌感染症（大阪府感染症情報センター）](#)

[腸管出血性大腸菌感染症とは\(国立感染症研究所\)](#)

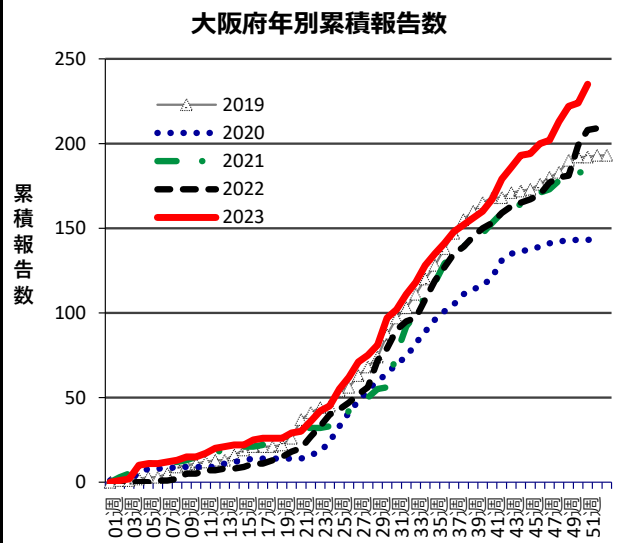


表2. 大阪府全数報告数（2023年 第51週12月18日～12月24日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
(報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。)

疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	11			4	2	1		4		235
4類感染症 デング熱	1								1	20
	レジオネラ症（肺炎型）	2			1				1	131
5類感染症 アメーバ赤痢	1			1						52
	ウイルス性肝炎	1							1	24
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3		1					2	171
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2		1			1			54
	後天性免疫不全症候群	1							1	74
	侵襲性肺炎球菌感染症	2			1				1	160
	梅毒	14		1	1		1	1	2	8
百日咳	1							1		49
結核 (2023年10月分)	結核 新登録患者数：96名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 29名) (府内累積報告数 936名、内 肺・喀痰塗抹陽性 318名)									

(2023年12月26日 集計分)

感染症発生動向調査情報 (ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数)

2023年12月26日

第51週 2023年12月18日～2023年12月24日

(ブロック別)

(年齢別)

ブロック名 定点数 疾病名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	合計	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部		
	小児科	23	16	25	20	16	19	21	14	10	15	18	197
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
基幹	2	2	2	2	2	2	1	4				17	
インフルエンザ	37	26	41	31	24	29	34	20	15	22	27	306	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	1	0	1	4	3	2	4	2	0	0	17	
	咽頭結膜熱	39	19	95	62	45	41	37	27	5	19	20	409
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	74	71	150	78	90	95	158	54	61	36	114	981
	感染性胃腸炎	86	89	124	155	126	65	69	79	59	29	95	976
	水痘	3	2	2	4	2	4	16	10	2	2	3	50
	手足口病	5	3	14	17	19	20	10	4	9	6	12	119
	伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	突発性発しん	3	2	9	7	6	3	2	3	1	0	2	38
	ヘルパンギーナ	1	5	3	1	2	4	0	3	0	0	5	24
	流行性耳下腺炎	1	0	2	0	4	0	3	1	0	1	0	12
把握科 定点疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
	流行性角結膜炎	3	1	1	4	5	0	2	0	1	8	27	
合計	216	192	401	333	302	235	301	183	138	101	253	2655	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0				0	
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0				0	
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	2	1	3			6	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0				0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0				0	
イ定	インフルエンザ	430	312	752	475	466	601	494	329	299	267	402	4827

年齢区分 疾病名	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳から14歳	15歳から19歳	20歳以上	合計
	R	3	1	3	6	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0
咽	2	14	57	62	65	57	65	43	13	7	6	12	0	6	409
A	0	4	24	50	75	100	122	142	115	109	71	106	14	49	981
感	10	45	143	110	96	92	79	66	73	53	38	88	18	65	976
水	0	0	3	1	3	2	3	4	5	8	3	15	1	2	50
手	1	8	40	28	20	11	6	2	2	0	1	0	0	0	119
伝	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
突	0	10	24	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38
へ	0	1	6	5	4	1	1	1	1	0	0	1	0	3	24
流	0	0	1	1	1	1	3	1	2	1	1	0	0	0	12
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
流	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	22	27
合計	16	83	302	265	269	265	280	261	213	178	120	222	33	148	2655
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1	6
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	14	60	173	191	234	250	291	298	268	264	248	981	339	1216	4827

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2023年12月26日

(ブロック別)

第51週 2023年12月18日～2023年12月24日

ブロック名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合計	上位5疾患順位	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部										
定点数	小児科	23	16	25	20	16	19	21	14	10	15	18	85	57	19	12	8	8	8	197	
疾病名	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	20	17	5	3	2	2	3	52	
	基幹	2	2	2	2	2	2	1	4			8	4	2	1	2	0	0	17		
	インフルエンザ	37	26	41	31	24	29	34	20	15	22	27	136	84	29	18	13	13	13	306	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	△ 1	▽ 0	▼ 1	▲ 4	△ 3	▽ 2	▲ 4	▽ 2	▼ 0	▽ 0	▽ 0	▲ 8	▽ 2	▽ 2	3	▼ 0	△ 1	0	▽ 17	
	咽頭結膜熱	▽ 39	▼ 19	95	62	45	41	▽ 37	27	5	△ 19	20	152	71	41	▽ 32	7	▽ 22	▼ 11	409	3
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	74	71	150	78	90	95	158	54	61	▽ 36	114	402	265	95	56	▽ 12	▽ 23	▽ 49	981	1
	感染性胃腸炎	▽ 86	89	124	155	126	65	69	▽ 79	59	▽ 29	△ 95	339	262	65	79	30	▽ 30	58	976	2
	水痘	△ 3	2	△ 2	4	2	4	△ 16	▲ 10	▲ 2	▽ 2	3	△ 23	▲ 17	4	▽ 0	▼ 0	▽ 0	0	▲ 50	5
	手足口病	▽ 5	▼ 3	14	▲ 17	▲ 19	▽ 20	▽ 10	▽ 4	▲ 9	△ 6	12	▽ 33	△ 31	▽ 20	▲ 13	△ 2	▽ 2	8	119	4
	伝染性紅斑	0	0	▼ 0	1	0	0	0	0	0	0	▽ 0	▽ 0	▽ 0	0	▽ 0	0	0	0	0	▽ 1
	突発性発しん	△ 3	△ 2	▲ 9	△ 7	△ 6	△ 3	▽ 2	▽ 3	1	▽ 0	△ 2	13	▽ 6	△ 3	▲ 5	△ 2	△ 3	△ 3	△ 38	
	ヘルパンギーナ	▼ 1	▲ 5	3	▽ 1	▲ 2	△ 4	▽ 0	3	0	▽ 0	△ 5	▲ 6	▲ 8	△ 4	▽ 0	△ 2	▼ 0	▽ 1	▲ 24	
	流行性耳下腺炎	△ 1	0	△ 2	▽ 0	▲ 4	▽ 0	△ 3	△ 1	▽ 0	△ 1	0	▲ 9	△ 2	▽ 0	0	0	△ 1	▽ 0	▲ 12	
把握科 疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	△ 1	0	0	0	0	0	0	△ 1	0	0	0	0	△ 1		
	流行性角結膜炎	△ 3	△ 1	▽ 1	▽ 4	5	0	▽ 2	0	1	△ 8	△ 2	▽ 8	△ 11	0	4	0	△ 2	▽ 0	27	
合計		▽ 216	192	401	333	302	235	301	183	138	▽ 101	△ 253	993	675	235	192	55	▽ 84	▽ 130	2655	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	2	△ 1	3			△ 1	△ 3	2	0	0	0	0	△ 6		
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0		
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0		
イ定	インフルエンザ	▼ 430	▽ 312	752	▽ 475	▽ 466	601	494	▼ 329	299	267	402	1646	1297	601	▽ 310	▽ 129	155	207	4827	

△▽・・・前週比20%以上増減 ▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計 2023年50週(12月11日～12月17日)

1～4類 (全数把握)	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ (A/H1N1)	0
急性灰白髄炎	0
結核	268
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	0
中東呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	40
腸チフス	0
パラチフス	0
E型肝炎	11
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	0
A型肝炎	2
エキノコックス症	0
エムボックス	2
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	1
キャサナル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
ジカウイルス感染症	1
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	0
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	0
つつが虫病	34
デング熱	1
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ (H5N1 及びH7N9を除く。)	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	0
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ボツリヌス症	0
マラリア	1
野兔病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	35
レプトスピラ症	0
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部 (全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	10
ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	3
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	28
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を)	12
クリプトスポリジウム症	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	23
後天性免疫不全症候群	16
ジアルジア症	1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	11
侵襲性髄膜炎菌感染症	3
侵襲性肺炎球菌感染症	45
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	5
先天性風しん症候群	0
梅毒	207
播種性クリプトコックス症	6
破傷風	1
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2
百日咳	19
風しん	1
麻しん	1
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	147858	29.94
COVID-19	20511	4.15
R Sウイルス感染症	201	0.06
咽頭結膜熱	10966	3.49
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15818	5.04
感染性胃腸炎	20348	6.48
水痘	559	0.18
手足口病	1406	0.45
伝染性紅斑	45	0.01
突発性発しん	652	0.21
ヘルパンギーナ	162	0.05
流行性耳下腺炎	107	0.03
急性出血性結膜炎	12	0.02
流行性角結膜炎	679	0.98
細菌性髄膜炎	14	0.03
無菌性髄膜炎	18	0.04
マイコプラズマ肺炎	32	0.07
クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	1	0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	8	0.02

定点数	
インフルエンザ/COVID-19	4939
小児科	3141
眼科	694
基幹病院	481

11月(月報)	性感染症・基幹定点	報告数	定点当り
性器クラミジア感染症		2537	2.59
性器ヘルペスウイルス感染症		791	0.81
尖圭コンジローマ		528	0.54
淋菌感染症		823	0.84
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		1233	2.58
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		74	0.15
薬剤耐性緑膿菌感染症		5	0.01

定点数	
STD	980
基幹病院	478

注意 記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。

2023年12月26日

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数

(ブロック別)

第51週 2023年12月18日～2023年12月24日

ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市 北部	09 大阪市 西部	10 大阪市 東部	11 大阪市 南部	合計
COVID-19定点数	37	26	41	31	24	29	34	20	15	22	27	306
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	86	65	133	79	79	96	111	50	48	59	87	893
疾病名	定点あたり報告数											
新型コロナウイルス感染症	2.32	2.50	3.24	2.55	3.29	3.31	3.26	2.50	3.20	2.68	3.22	2.92
50週	2.00	1.92	2.68	2.19	2.71	3.00	2.68	2.55	2.53	3.00	2.33	2.49
49週	2.46	1.58	2.02	1.74	2.21	2.69	2.50	2.85	2.07	2.95	2.11	2.27
48週	1.43	1.73	1.73	1.55	1.71	2.59	1.91	2.20	1.73	1.91	1.78	1.82
47週	1.24	1.23	1.29	1.10	1.83	2.86	1.85	1.55	2.40	1.45	1.44	1.61
46週	1.54	1.12	1.27	1.29	2.00	2.52	0.97	1.16	0.87	1.68	0.93	1.41

(年齢別)

年齢区分	0歳	1歳 から 4歳	5歳 から 9歳	10歳 から 19歳	20歳 から 29歳	30歳 から 39歳	40歳 から 49歳	50歳 から 59歳	60歳 から 69歳	70歳 から 79歳	80歳 以上	合計
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	42	68	46	86	109	101	97	128	67	71	78	893
	5%	8%	5%	10%	12%	11%	11%	14%	8%	8%	9%	